

クリスマスは平和に想いをよせ、祈り、求めるとき

Christmas for Peace 2021

いのちを選ぶ

今世界は深い暗闇におおわれているかのように見えます
2000年前

荒野で寝ずの番をする羊飼いたちが最初に聞いたように
「民全体に与えられる大きなよろこび」に私たちもまた
畏れと喜びをもって耳を傾けたい
一筋の希望の光が輝きますように

12月11日(土) 10:30 ~ 12:00

オンライン開催 (Zoom)

定員 50名

参加費 無料

プログラム

第一部 クリスマスメッセージ 10:30~11:15

奨励者 内藤新吾牧師 (日本福音ルーテル総台教会)

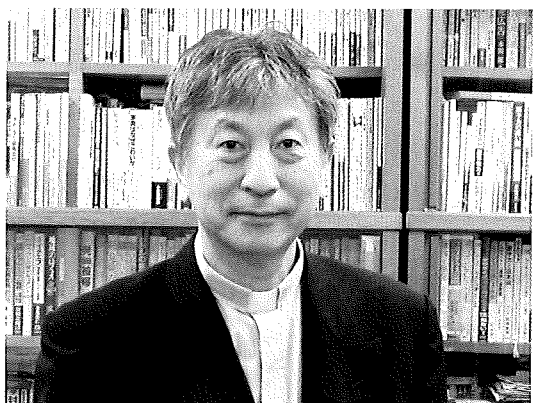
第二部 セーフスペースで語り合おう! 11:15~11:50

オンラインで少人数のグループにわかれ、
それぞれ語り合う時間を持ちます

【寄付について】 この活動は皆様の寄付により支えられております。賛同いただけましたらご寄付をお願いいたします。
郵便振替 00100-8-44681 加入者名 公益財団法人東京YWCA「平和をつくるキャンペーン」



奨励者 内藤新吾先生プロフィール



1961年兵庫県生まれ。1991年、日本ルーテル神学校卒業。初任地名古屋の教会にて被ばく労働者との出会い。2004～2011年、静岡県での牧師時代に「浜岡原発を考える静岡ネットワーク」役員を経験。2011年～現在は松戸市の日本福音ルーテル稔台教会。日本キリスト教協議会「平和・核問題委員会」長、「原子力行政を問い直す宗教者の会」事務局の一人。著書に『キリスト者として原発をどう考えるか』（いのちのことば社）、『原発問題の深層』（かんよう出版）、他。



あさこはうすの支援にご協力ください！

青森県下北半島の先端、大間町で世界初の原発を建てさせないように、敷地内で闘いを続けている「あさこはうす」の存在をご存知でしょうか。あさこはうすは、故・熊谷あさ子さんが、自分の畑に建てた原発拒否のログハウスの館です。現在は熊谷厚子さんがあさこさんの遺志を継いでいます。平和と正義委員会では、あさこはうすにハガキを送る活動を長く続けています。郵便を送って配達人を通せば通行量が確保でき、あさこはうすに通じる私有地への通路は維持され工事を不可能にします。是非ご協力ください。

★あさこはうすに必要なものリスト

1. カンパ
2. 水(ペットボトル)井戸が出なくなりました。水道はありません
3. 猫の餌 心を癒してくれるレンくん♂
4. 犬の餌 ボディガード5匹
5. 長4サイズの封筒
6. まな板用牛乳パックの開いたもの 洗いものの水を節約するため

★カンパの送り先

ゆうちょ銀行(279) 当座 0066063 郵便振替 02760-3-66063 あさこはうすの会

★手紙の送り先

039-4602 青森県下北郡大間町字小奥戸(オコッペ) 396 あさこはうす
熊谷厚子様